

第10回 福島PEGと経腸栄養と在宅医療フォーラム

本研究会は、安全なPEGの普及とPEG等による栄養管理を通して人々のQOL向上、在宅医療および地域連携を推進するために、福島県内の医療機関、福祉施設、訪問看護ステーション等すべての医療従事者を対象に研究、情報交換のネットワーク構築の機会を提供しています。一般の方も含め、関心を寄せてくださる皆様のご参加を心からお待ちしています。

日時：2026年4月11日(土)
開場 13:30 開催 14:00~17:00

会場：公立大学法人会津大学 講堂
(〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀)

参加費：1,000円 事前登録にご協力ください ⇒
※学生無料



<https://peatix.com/event/4882281>

プログラム

- ◆ 開会の辞 14:00~ 代表・当番幹事 澁川悟朗(医療法人清信会 渋川クリニック)
- ◆ 一般演題 14:05~ 座長 高木忠之(福島県立医科大学会津医療センター)
小林浩樹(会津中央訪問看護ステーション)
- 1 『新規バンパー型胃瘻カテーテルイディアルボタンZEROによるカテーテル交換の安全性』
柳田 拓実(福島県立医科大学附属病院内視鏡診療部)
- 2 『当院におけるPEG症例の生存に関わる因子の検討』
神崎憲雄(公益財団法人ときわ会磐城中央病院)
- 3 『食道気管支瘻のある方の在宅での経腸栄養とQOL維持について』
小林浩樹(会津中央訪問看護ステーション)
- 4 『特定行為活動報告 — 実施報告と今後の展望 —』
金澤絵実(福島県厚生農業協同組合連合会塙厚生病院)
- 5 『奥会津地域における在宅医療の現状とPEG交換の経験』
押部郁朗(福島県立宮下病院)
- 6 『誰が、この町の最期を支えるのか — 会津の高齢化と在宅医療 —』
阿部譲(わかまつインターバージョンクリニック)
- <アンコールセッション>
『がん化学療法中の患者に対するアピランスケアの取り組み』
小山鮎美(Hair Life Hana&Co)
- ◆ 休憩 15:20~15:40 ※展示企業インフォメーション
- ◆ 特別講演 15:40-16:50 座長 澁川悟朗(医療法人清信会 渋川クリニック)
『かかりつけ医だから関われる医療介護連携、看取りにつなぐ栄養管理』
岡田 晋吾(医療法人社団 守一会 北美原クリニック 顧問)
- ◆ 閉会の辞 16:55 代表 神崎憲雄(公益財団法人ときわ会磐城中央病院)

【事務局】 第10回 福島PEGと経腸栄養と在宅医療フォーラム事務局
(福島県立医科大学会津医療センター内) TEL:0242-75-2100 E-mail: a-shouk@fmu.ac.jp

【後援】 一般社団法人 福島県理学療法士会、公益社団法人 会津若松医師会、
公益社団法人 福島県栄養士会、公益社団法人 福島県看護協会 会津支部